



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第24号 ~ 令和5年7月20日

授業参観 個人懇談 ありがとうございました

18日の保護者会ありがとうございました。今年度はコロナが5類となり、制限なしで授業参観を行うことができました。保護者の方の参観でどの教室でも子どもたちが「普段以上にがんばろう」という気持ちで学習に取り組んでいたことを大変うれしく感じると同時に、2学期からの学習がまた楽しみとなりました。



1年 算数



2年 国語



3年 算数



4年 図工



5年 国語



6年 国語

1学期終業式 有意義な夏休みを

本日、1学期終業式を行いました。その中で下のような話をしました。

今日で1学期が終わります。みなさんにとってこの1学期はどんな1学期でしたか。
「楽しいなあと思ったことがあった人？」
「うれしいなあと思ったことがあった人？」
「つらいなあと思ったことがあった人？」
「いやだなあと思ったことがあった人？」
いろいろなことがありますよね。いろいろなことを経験して、いやなことも乗り越えて今こうしてここにいる。みなさんの心が強くなっている、成長しているということです。それは今庄ホールに掲示してあるみなさんの願い「あいさつが良い」「仲の良い」「明るい」「楽しい」「元気な」学校につながっているのです。

子ども達はこちらの問いかけに素直に手を挙げてくれました。普段の生活の中でいろいろな感情を持ち、それらを自分の中で処理をしながら過ごしていることがよく分かりました。人が生きていく中で楽しいことやうれしいことばかりではありません。つらいことや悲しいことはいくらでのあります。時には「学校（仕事）へ行きたくないなあ」と思うことがあるかもしれません。そのようなマイナスの感情を抱くことは決して悪いことではありません。それはどんな人であっても抱くものです。いろいろな経験をする中で、落ち込んだとしてもそこから回復する力をつけることができるでしょう。また、ちょっと位でへこたれない力をつけるかもしれません。あるいはうまく困難をすり抜けられるようになるようなしなやかさをつけるかもしれません。人へ優しさにつながられることもあるでしょう。子ども達がこれらのような力を身につけられる場として学校の存在意義もあるのだと思います。

終業式の話では私の小学校の時の経験も話をしました。終業式が終わると近くの川を石と藁で堰き止めて泳げる場所を作りました。学校のプールまでは3km以上ありましたので、夏休みは川で泳いだり水遊びをしたりしたのです。そこで、唇の色に気をつけて休憩することや耳に水が入ったときの対処の仕方などを上の子から教えてもらいました。今ではこのようなことはしませんが、子ども達には夏休みにだからこその経験をしてもらえたらと思います。有意義な夏休みを過ごし、2学期元気に登校してくることを楽しみにしています。